

入 札 公 告

条件付き一般競争入札を行うので、地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の６の規定に基づき、公告する。

令和８年（２０２６年）７月２１日

下関市長 前田 晋太郎

- １ 業 務 名 令和８年度 下関港港湾施設定期点検診断業務
- ２ 業務場所 下関市内一円
- ３ 業務内容 別添業務仕様書のとおり
- ４ 業務期間 契約締結日から令和９年３月３０日まで
- ５ 入札条件
 - （１）地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定に該当しない者であること。
 - （２）下関市建設工事等競争入札参加有資格者名簿に「測量」かつ「建設コンサルタント」の業種で登録があること。また、地域区分が「市内」又は「準市内１」であること。
 - （３）国土交通省の建設コンサルタントの「港湾及び空港部門」に登録があること。
 - （４）この公告の日から本業務の入札の日までの間に、下関市競争入札参加有資格者指名停止等措置要綱に基づく指名停止の措置を受けていないこと。
 - （５）この公告の日から過去５年以内において、国又は地方公共団体その他公共団体が発注する同種同様の業務又は、港湾の技術基準対象施設の設計等の業務委託を受託し、引き渡した実績があること。

- (6) 本委託業務にかかる入札参加資格確認申請手続きにおいて、滞りなく手続きが完了し、入札参加資格を認められていること。

6 契約事項を示す場所及び日時

- (1) 場所 下関市ホームページ
(2) 日時 公告日より令和8年8月7日(金) 14時00分まで

7 申請方法

「入札参加資格確認申請書」(様式第1号)に入札条件に挙げる(3)及び(5)の内容が確認できる書類を添付し、持参または郵送(郵送の場合は書留郵便物に限り受け付けるが、次項に示す期間内に必着のこと)にて提出のこと。

審査の結果は、別途「入札参加資格確認通知書」(様式第2号)で電子メールまたはファクシミリにより速やかに通知する。

8 入札参加資格確認申請書提出期限

令和8年7月31日(金) 17時までとする。

9 質問方法

- (1) 質問は、電子メール(kwshiset@city.shimonoseki.yamaguchi.jp)又はファクシミリ(083-233-0860)によること。
(2) 質問の期限は、令和8年7月30日(木) 17時までとする。
(3) 質問の回答は、後日速やかに質問提出者のみに電子メールまたはファクシミリにより回答する。

10 連絡先・提出先

〒750-0066 下関市東大和町一丁目10番50号
YUKITECHNO下関港国際ターミナル3階
下関市港湾局施設課 担当：橋本、佐藤
TEL：083-231-1258

F A X : 0 8 3 - 2 3 3 - 0 8 6 0

電子メール : kwshiset@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

1 1 入札日時等

(1) 入札日時 令和 8 年 8 月 7 日 (金) 1 4 時 0 0 分

(2) 入札場所 下関市港湾局会議室

〒750-0066 下関市東大和町一丁目 1 0 番 5 0 号

Y U K I T E C H N O 下関港国際ターミナル 3 階

1 2 入札保証金

下関市契約規則による。ただし、納付が必要である者については、後日通知する。

なお、参加資格者が、次のいずれかに係る書類を提出した場合には、入札保証金を免除する。

(1) 保険会社と契約した下関市を被保険者とする入札保証保険契約書の写し

(2) 過去 2 年の間に国又は地方公共団体その他公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする業務を履行したことが分かる契約書等の写し (2 件以上。

契約日、相手方、業務の内容が確認可能な部分のみで可。)

(3) その他契約を締結しないこととなるおそれがないと認められる書類

1 3 その他

(1) 入札において使用する入札書は、別添様式 (様式第 3 号) を使用すること。また、入札額は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるかを問わず、契約希望金額 (消費税及び地方消費税相当額を含んだ金額) の 1 1 0 分の 1 0 0 に相当する金額を記載すること。

(2) 代理人をして入札させるときは、入札参加希望者が権限を委任する旨を記載した委任状 (様式第 4 号) を入札に先立って提出すること。

(3) 入札参加者が入札までに入札条件を満たさなくなったときは、入札に参加できない。

(4) 次に掲げるものの一に該当する入札は無効とする。

- ア 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び虚偽の申請を行った者のした入札並びに関係法令等に定める条件に違反した入札によるもの。
- イ 入札保証金の納付がないもの又は入札保証金が不足するもの。
- ウ 入札者が明瞭でないもの又は入札価格を判読することができないもの。
- エ 入札者の記名押印のないもの又は住所の記載のないもの。
- オ 無権代理人又は1人で2人以上の代理をした者がしたもの。
- カ 入札書に、記載したものを容易に消去することのできる筆記用具（鉛筆、消せるボールペン等）を使用したもの。
- キ 金額を訂正した入札書によるもの。

- (5) 入札において、事故が起きたときや不正な行為があると認めたときは、入札を中止し、又は延期する場合がある。
- (6) 落札者が契約までに入札条件を満たさなくなったとき又は指名停止措置を受けたときは、落札決定を取り消し、契約を締結しない。
- (7) 入札参加資格確認申請に係る費用は全て申請者の負担とする。なお、入札参加資格の有無に関わらず、申請書類等は返還しない。
- (8) 入札会場への入場は、1入札者（個人、法人を問わない。）につき、1人までとする。
- (9) この入札において得た入札参加資格は、この公告に定められた入札期日をもって、その効力を失う。
- (10) 郵便による入札は認めない。

以上